

障害者の職域拡大 ～福祉職員だった私が、 当事者になって今できる事～

○岩崎 宇宣

(相模原市社会福祉事業団障害者支援センター多機能型事業所 生活支援員)

○杉之尾 勝己

(相模原市社会福祉事業団障害者支援センター多機能型事業所 利用者)

個別支援計画

利用者 杉之尾 勝己

作成日

1 支援目標

(1)長期目標	通所しながらオンブズマンの手伝いのような仕事ができるようになる
(2)短期目標	パソコンのスキルを身に付けて、記録が書けるようになる

2 具体的な課題及び支援計画等

要望実現のための 具体的課題	支援内容 (内容・留意点等)	支援期間 (頻度・時間等)	サービス提供機関 (提供者・担当者等)	優先順位
職員と利用者の両方を体験している自分にできる仕事としてオンブズマンの手伝いのような仕事をしたいと思っている。	【本人】 ・エクセルやワードができるように練習する。 【職員】 ・本人が望めばパソコンを使用して練習する時間を設ける ・作業日報等を入力してもらえよう願う	随時 6ヶ月	就労継続支援B型事業職員	1
オンブズマンとしてのスキルをあげたい。	【本人】 支援者として必要な事を学んでいく 支援者に対して利用者として思うことを伝えてみる 【職員】 杉之尾さんから聞いた事を職員としてどのように行動できるか検討し、意見交換を杉之尾さんとする	随時 6ヶ月	就労継続支援B型事業職員	2

上記の個別支援計画に同意します。

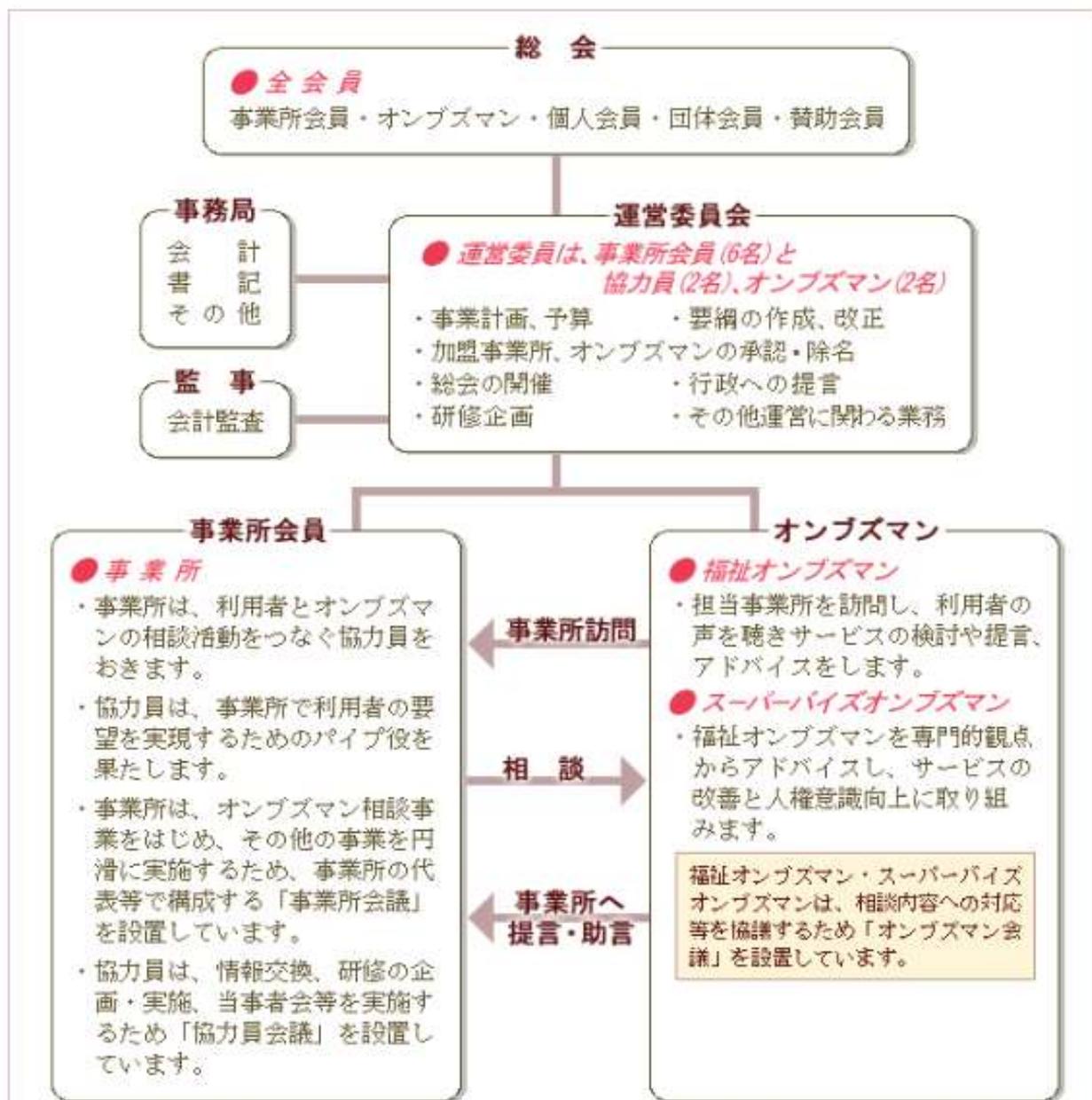
令和 年 月 日
氏名

印

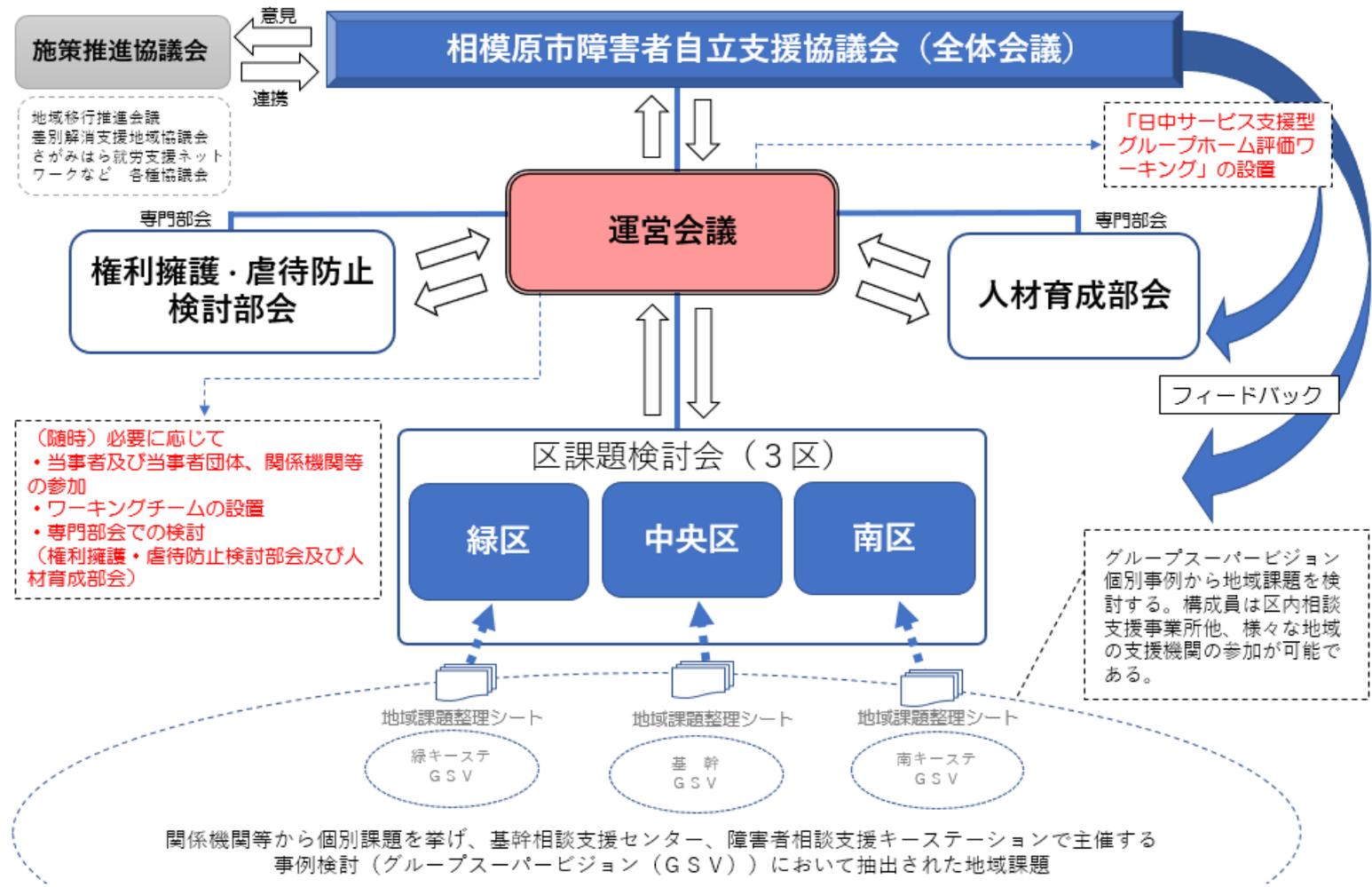
サービス管理責任者

印

● ネットさがみはらの組織



令和5年度相模原市障害者自立支援協議会の運営イメージ



相模原市障害者自立支援協議会の運営イメージ